

新潟県立柏崎高等学校普通科の募集定員 1 学級削減の件について（概要報告）

1 経 過

新潟県教育庁高等学校教育課が平成 25 年 9 月 11 日（木）、平成 26 年度の県立高等学校募集学級計画の教育委員会事務局案を発表し、翌 12 日（金）の新聞で報道された。

それを受け、教育長が新潟県教育庁高等学校教育課長に電話を入れ問い合わせを行った。詳細については、担当の参事から学校教育課長が聞き取りを行った。

2 問い合わせ内容

柏崎高等学校普通科の募集定員の 1 学級減は、平成 27 年度からの計画だったものが、当該校や地元市教委に対して何の説明もなく、新聞発表前日に突然 1 年前倒しで実施になったことについて、この間の経緯等を文書で説明願いたい。

3 聞き取り内容

この間の経緯についての文書は内部資料であり、公開することはできない。募集定員の 1 学級減を 1 年前倒しで実施することになったのは、以下の理由によるとの口頭での回答があった。

- (1) 柏崎高等学校普通科は、平成 24・25 年度と 2 年連続で募集定員割れをしている。
- (2) 柏崎・長岡地域の現中学校 3 年生の進路希望状況も同様の傾向がある。
- (3) 柏崎地域の高校受験生徒数が昨年度より 45 人ほど減少する。
- (4) 柏崎地域から長岡市内の高校への進学が増加している。
- (5) 柏崎地域の常盤高校、工業高校、総合高校は既に 4 学級になっている。高等学校教育課としては、以前から高校の適正規模を 4~8 学級と言っていたこともあり、現在 5 学級の柏崎高校の募集定員を 1 学級減とした。
- (6) 柏崎地域には、新潟産業大学附属高等学校もある。
などを総合的に勘案し、全県的な視野に立って決定したことだった。

4 添付資料

- ・資料 1 平成 26 年度県立高等学校募集学級計画の教育委員会事務局案について
- ・資料 2 平成 24 年度 柏崎市・刈羽郡中学校 卒業生進路状況
- ・資料 3 柏崎市・刈羽郡中学校 最近 10 年間の卒業生進路状況
- ・資料 4 平成 25 年度新潟県公立高等学校一般選抜志願変更後の志願状況について